

全日本スーパーフォーミュラ第 3 戦九州大会。予選の不完全燃焼を決勝で巻き返す意気込みの Juju、雨で中止の無念。



結成 2 年目を迎えた『HAZAMA ANDO Triple Tree Racing』は、4 月 25 日（土）～4 月 26 日に大分県・オートポリスにて開催された『2026 年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第 3 戦九州大会オートポリス』に参戦いたしました。今大会は土曜日にフリー走行 & 予選、日曜日にフリー走行 & 決勝が行われる形となり、初日はドライコンディション、そして決勝日はウェットコンディションでの戦いとなりました。

HAZAMA ANDO Triple Tree Racing の 10 号車をドライブする Juju は、土曜日午前 9 時 15 分から実施されたフリー走行では 1 分 29 秒 561 で 23 番手、午後の予選では全 24 台が 2 組に分かれて争われる予選 Q1 の B 組に出走し、気温 20℃、路面温度 32℃というコンディションの中、1 分 28 秒 608 で 11 位となりました。残念ながら Q2 進出はならず、決勝レースのスターティンググリッドは 11 列目、21 番手からのスタートとなりました。

Triple Tree Racing



「朝のフリー走行からチームもドライバーもまるで歯車が噛み合っておらず、すべてが悪い方向へと進むもどかしさを感じていました。予選までになんとか悪い流れを断ち切ろうと頑張ったのですが、結果的には昨年同様、厳しい予選結果となってしまいました。明日の決勝は雨の可能性が高いので、開幕戦で雨中の走りに自信を持ったドライバーに頑張ってもらえるよう、今日のデータを徹底的に解析して対処します」と野田英樹監督は語ってくれました。

Juju は、「朝のフリー走行ではリヤの挙動が不安定で、タイヤが活かしきれていない状況でしたし、ニュータイヤでのアタックのタイミングも悪く、引っかかってしまいました。予選ではマシンも自分も納得できる走りができず、悔しい気持ちでいっぱいですが、明日は雨の予報ですし、前回のように攻めの走りで追い上げたいと思っています」と、悔しさからか言葉は少なめながらも、いつも以上に力強い瞳で語りました。

決勝当日、午前9時40分から開始されたフリー走行はやはりウェットコンディション。雨は小降りでしたが、気温 16℃、路面温度 18℃という状況の中、チームは決勝レースに向けてブレーキダクト等の開口部調整など細かな作業を繰り返していました。しかし途中クラッシュした車両のため赤旗中断となり、その赤旗をもってフリー走行は終了となりました。残念ながら Juju がコースインした直後の赤旗であり、セットアップ変更での効果を確認できずにセッションが終了となってしまったことで、決勝に向けて一抹の不安を残す形となってしまいました。



Triple Tree Racing



決勝レースを前に 15 分間のレコノサンスラップ（グリッドに着く前にピットロードを通過すれば、制限時間内に複数周回してマシンチェックを行なうことが可能）で最後のチェックとスタート練習をこなした Juju は、「1 コーナーは霧で何も見えない」と無線でピットにレポート。マシンをグリッドに着けるころには、濃い霧が第 1 コーナー先を覆い始めますが、着々とスタート進行は進められていきます。

14 時 30 分、フォーメーションラップがスタートする寸前に 10 分間スタートディレイの発表がありました。気温 14℃、路面温度 17℃と肌寒いコンディション。再びスタートディレイが改めて宣言され、ドライバーはコクピットの中で待つ以外にありません。

14 時 48 分にフォーメーションラップがスタートすると発表され、セーフティカースタートとなることも発表されました。つまり、そのまま 1 周目のスタートです。

セーフティカー先導のもと、レースはスタートしましたが、その直後に雨量が増したことで赤旗中断。再び全車グリッドに停止しました。15 時 15 分、エントラント代表全員による緊急ミーティングが開かれ、15 時 20 分、レースは赤旗を持って終了とし、再開はされないことが正式に発表されました。主催者側は代替えレースを検討することを発表しましたが、場所や日程等、詳細は現時点で未定となっています。

Rd	サーキット	周回数	天気	気温	路温	予選	決勝
3	オートポリス	1	雨	14℃	17℃	21	21

※天気、気温および路面は決勝スタート時



◆ドライバー Juju のコメント

「昨日の予選が残念な結果に終わってしまったので、今日の決勝はそれを挽回するために、しっかりとデータ解析して、チーム全員で頑張って戦うつもりでした。雨のレースは開幕戦の好感触があったので、その時のオンボードをチェックし、イメージトレーニングをし

Triple Tree Racing



ながら自分自身にも期待していました。今回のレース中止は本当に残念ですが、悪天候はしかたがありません。でも、天気予報で今日は雨だとわかっていたにもかかわらず、ピットウォークの際には本当にピットを埋め尽くすほどのファンの皆さんが応援に来て頂いて、とてもパワーを頂きましたし、本当に感謝しています。応援ありがとうございました」

◆監督 野田英樹のコメント

「本当に言葉が無いですね。遠路集まっていたいただいた観客の皆さんに、自分たちのレースを観ていただきたかったですし、応援してくださる方々の前でドライバーにもレースを走らせてあげたかったです。毎年のようにこのオートポリスのレースは悪天候に翻弄されて、我々のようなプライベートチームにとっては厳しい状況となるレースです。代替えレースを検討されているとのことですが、昨年のように無理やり1イベント3レース大会となると、ドライバーにもマシンにも、そしてスタッフにも大きな負担を強いることになると思いますので、その辺りも含めて慎重に検討していただきたいと思います。本当に雨のレースでも戦いたかったのですが、安全が第一優先される主催者側の判断ですし、全チームがそれに従った結果ですので、ファンの皆さんやスポンサーの方々にご理解いただけたらと思います。応援ありがとうございました」

◆代表 村司宏樹のコメント

「今日は天候の悪化によりレースはスタートを切ったものの、中止となってしまいました。そんな状況の中でも、多くのスポンサーの皆さんが応援に来てくださったことや、またファンの皆様の温かい気持ちを胸にできたことに感謝しております。次の鈴鹿大会に関して、気持ちを切り替えて準備を整えたいと思います。また、本日の観戦券や駐車券は全額払い戻しされるそうなので、詳しい情報はオートポリスのHPをご参照ください。応援ありがとうございました」



◆本件に関する問い合わせ先◆

Triple Tree Racing チーム代表 村司宏樹

e-mail: muraji@3tree.jp / mobile :080-3624-3989

Triple Tree Racing

